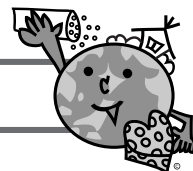


ヘナ&インディゴの使い方 (染毛剤として)



*用意するもの(1回分)

◎ヘナペーストの場合

- ・ヘナ (適宜)
- ・シカカイ粉 (なくても大丈夫です)
※ヘナ:100gに対して、シカカイ:小さじ1杯の割合で混ぜてください。

◎インディゴペーストの場合

- ・インディゴ (適宜)

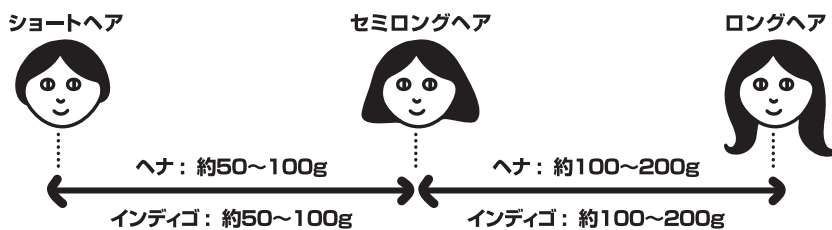
◎道具など(ヘナ&インディゴ共通)

- ・ボウル
- ・泡立器やスプーン、ヘラなど (ヘナをかき混ぜるもの)
- ・ゴム手袋
- ・ラップやシャワーキャップなど
- ・汚れてもいいタオル (数枚)
- ・汚れてもいい前開きの服

その他、必要に応じてご使用ください

- ・ゴムやピンなど髪を押さえるもの (髪が長い人など)
- ・ハケ (髪の根元を丁寧に塗る場合など)
- ・ワセリンやホホバオイルなど (耳のふちやおでこの生え際など、染まって欲しくない部分にオイル類をあらかじめ塗っておくと防げる)

1回に必要なヘナ&インディゴの量の目安



※髪質や毛髪量、または混ぜる時の水分量にもよりますので加減してください。

*ヘナペーストの仕込み方 *シカカイ粉をいれると更に使い心地がよくなるのでオススメですが、ない場合は混ぜなくても問題ありません。

1. ヘナにシカカイ粉* を入れ、熱めのお湯で溶きよく混ぜる。

(熱湯でも大丈夫ですが、熱湯で一部成分が破壊されるため、少し染まりは悪くなります。)

ポイント

- ◆固さの目安は「マヨネーズ」か「すったとろろ芋」ぐらいが丁度良いです。
- ◆この時、少々ダマがあっても大丈夫。時々かき混ぜながら、2時間ぐらい置くと驚くほどなめらかになります。

2. 2時間~12時間、そのまま置く。(12時間以上置くと発色が悪くなる可能性がありますのでご注意ください。)

ポイント

- ◆溶いてすぐはダマができたり、発色も悪いため、初めてご使用の場合は、2時間以上置いて時々かき混ぜると空気に触れ酸化が進み、後の発色がよくなります。
- ◆冬など気温が低い季節は、塗る前にボウルごと湯煎をし、ペーストを温めなおして快適な状態で使うと良いでしょう。
- ◆塗る寸前に、精油を数滴混ぜたり、オリーブオイルやホホバオイルを混ぜたりして、トリートメント効果を出すと、さらに良い使い心地になります。

*インディゴペーストの仕込み方

ヘナペーストと同じ方法で、仕込みます。ただし、インディゴペーストは、ヘナとは違い酸化すると染まりませんので、何も加えず、混ぜ終わったら時間を置かずに、すぐに頭皮に塗りはじめてください。

ポイント

- ◆ペーストの色がまだ緑色のうちに塗ってください。青く発色してくる(酸化)と染まりが悪くなっています。
- ◆インディゴは必ずヘナの後に塗ってください。ヘナに混ぜたり、ヘナの前に塗ったり、インディゴ単独で塗っても定着が悪かったり、発色しなかったりします。ヘナでしっかり染めた上に染めると良く染まります。

ヘナ + 自然素材で『ナチュラル リンス イン シャンプー』が出来ます!!

☆ヘナは、気になる頭皮や髪の状態により色々なものを混ぜて、自分だけの『ナチュラル リンス イン シャンプー』になります。

《例えば...》

- 頭皮の乾燥が気になる方...ハーブティー/シカカイエキス/米のとぎ汁/大豆のゆで汁/植物油/ヨーグルト/ミルク/卵/精油/蜂蜜/レモンの絞り汁など
 - 頭皮の油っぽさが気になる方...ハーブティー/ヨーグルト/ミルク/卵/精油/レモンの絞り汁/食用ビネガーなど
 - 少量の白髪が気になる方...紅茶/コーヒー/黒蜜など
 - 髪のばさつきが気になる方...ハーブティー/シカカイエキス/米のとぎ汁/大豆のゆで汁/植物油/ヨーグルト/ミルク/卵/精油など
- ※その他にも色々なものを混ぜて、ご自分の心地よいナチュラルなものに仕上げてください。

ヘナって
おもしろい~!